

部署名：患者サポートセンター（入退院支援室・地域連携室・各相談室）

スタッフ人数：看護師長 2 名 ・診療支援課課長 1 名 ・医療クーク2名  
副看護師長 2 名 ・医療社会福祉士 6 名 ・ 肝炎相談員 2 名  
看護師 12 名 ・事務員 9 名  
退院支援専任看護師 7 名 ・薬剤師 ・栄養士 など

部署の雰囲気：

明るく、和気あいあいとした雰囲気でパワフルに日々の業務を行っています。

部署の自慢できること：

院内の多職種で構成された部署なので、病気のことはもちろん、お薬のこと、食事のこと、お金のことなど、困ったことがあっても、みんなに相談しながら和気あいあいと仕事を進めていくことができます。

カンファレンスを行う際には、多職種のスタッフが各々の専門的な立場から積極的にディスカッションが出来たり、お互いが協力し合いながらチームワークで、年間で 17500 件の相談および退院調整に対応させて頂いています。

スタッフからのメッセージ：

入院前の支援、退院調整の他にがん相談・肝炎相談・よろず相談・かかりつけ医のご紹介などについても承っています。

また、情報コーナーには各種パンフレットも準備し、いつでも相談できる環境作りを行っています。

是非、正面玄関左の⑧番「患者サポートセンター」に立ち寄ってみてください。



師長(管理者)からのメッセージ： 柴田育代

大事にしていること： 気づきの看護

小さなことにも気づいて行動できるよう心がけています

【患者サポートセンターは 入退院支援・地域連携・各種相談 の3つの役割があります】

入院説明センター・地域連携室・各種相談部門を統合し、令和3年3月8日患者サポートセンターを開設しました。

当院を利用する患者さんが、外来から入院まで、入院してから退院後までの切れ目のない支援を受けることで、住み慣れた地域で生活をしながら治療を受けることが出来ることを目指し、日々頑張っています。

患者・家族の皆さんが安心して医療を受けて頂けるよう、医師・看護師・薬剤師・管理栄養士・医療社会福祉士・がん相談員・肝炎相談員・医事スタッフなど、各種資格を持ったスタッフが色々な視点で患者さんのサポートをさせていただいています。

ケアマネージャーや訪問看護師、訪問診療医など、院外の人ともカンファレンス等で話し合うことで、患者さんが退院後の生活においても、困ることがないようにお手伝いをさせていただいています。

治療のことだけでなく、患者さんの今後の生活も考えながら行う支援は、大変なこともたくさんありますが、当院での治療を終えた患者さんが生活の場に帰っていく姿を見ることに、やりがいを感じています。

